

ユニ・ホン・シャープ  
マユンキキ  
南雲麻衣  
新井英夫  
金仁淑

Yuni Hong Charpe  
Mayunkiki  
Mai Nagumo  
Hideo ARAI  
KIM Insook

翻訳で

翻訳で

わ

た

し

の言葉

WHERE

MY

WORDS

BELONG

2024.4.18[木] - 7.7[日]

M+  
MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO  
OF ART  
東京現代美術館

【休館日】月曜日(4月29日、5月6日は開館)、4月30日、5月7日  
【開館時間】10:00-18:00 (展示室入場は開館の30分前まで)  
【会場】東京都現代美術館 企画展示室1F  
【主催】公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館  
\*開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。  
\*All programs are subject to change.

# 言葉や思いをそのまま受けとることから

世界には様々な言語があり、一つの言語の中にも方言や世代・経験による語彙・文法の違いなど、無数の豊かなバリエーションがあります。話す相手や場にに応じて、

仲間同士や家族だけで通じる言い回しや、複数の言語を使い分けるなど、

言葉の使い方を変えることもあります。言葉にしなくても伝わる思いもあります。

それらはすべて、個人の中に蓄積されてきた経験の総体から生まれる「わたしの言葉」です。

この展覧会では、5人のアーティストによる

「わたしの言葉」についての思索を示す

作品を紹介します。それらは、みんなが

同じ言語を話しているように見える社会の中で、

それぞれ「わたしの言葉」を話している個人に

目を凝らし、その声に耳を澄まそうとするものです。

他言語を学ぶことが、それを生み出した人々の

文化や歴史を学ぶことであるように、

誰かの「わたしの言葉」も

別の言葉に置き替えることなく

そのまま受けとることが、

その人とちゃんと向き合って知ることにつながるのではないのでしょうか。

この展覧会を通じて、鑑賞者一人ひとりが

自分とは異なる誰かの「わたしの言葉」、

そして自分自身の「わたしの言葉」を

大切に思う機会を提示したいと思います。



## マユンキキ Mayunkiki

現代におけるアイヌの存在を個人の観点から探求し、映像やインスタレーション、パフォーマンスなどにより表現している。

## 南雲 麻衣 Mai Nagumo

母語である音声日本語と、第一言語としている日本語、そしてその間の「ゆらぎ」をテーマに、身体感覚を活かしたパフォーマンスを制作している。

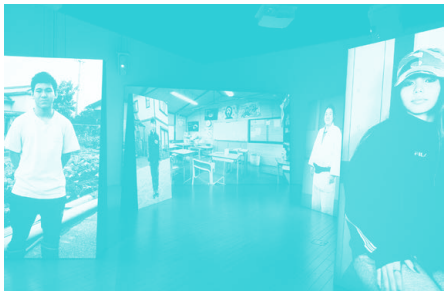


## 新井 英夫 | Hideo ARAI

自然に沿った力を抜く身体メソッド「野口体操」を土台に、からだを奏でるワークショップを教育や福祉等の場で展開。進行性難病ALS発症後も活動を継続中。

## 金仁淑 | KIM Insook

「多様であることは普遍である」を根幹に、日常や記憶、歴史、伝統、コミュニティ、家族などをテーマにコミュニケーションを基盤としたプロジェクトを行う。



## ユニ・ホン・シャープ | Yuni Hong Charpe

フランスと日本を拠点に活動。アイデンティティの多重性や不安定さに目を向けながら、場所の歴史や個人的な記憶をもとに、パフォーマンスや映像をつくっている。

図版：左上から時計回りに、ユニ・ホン・シャープ (Yuni Hong Charpe) 2019年、マユンキキ (Mayunkiki) 2022年、南雲麻衣 (Mai Nagumo) 2022年、金仁淑 (Kim Insook) 2022年、新井英夫 (Hideo Arai) 2022年、順次公開いたします。

会期中、ライブやダンスパフォーマンスなどの関連プログラムを行います。

参加方法・詳細は当館ウェブサイト

順次公開いたします。

### 【観覧料 | Admission】

一般1,400円(1,120円)/大学生・専門学校生・65歳以上1,000円(800円)  
 中学生600円(480円)/小学生以下無料  
 \* ( )内は20名様以上の団体料金です。  
 \*本展チケットでMOTコレクションもご覧いただけます。  
 \*身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・  
 被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添いの方(2名まで)は無料です。  
 \*毎月第3水曜(シルバーデー)は、65歳以上の方は無料です。  
 (年齢を証明できるものを提示)  
 \*家族ふれあいの日(毎月第3土曜と翌日曜)は、18歳未満の子を同伴する保護者  
 (都内在住を証明できるものを提示/2名まで)の観覧料が半額になります。  
 \*オンラインチケット、同時開催展「ホー・ツーニエン エージェントのA」  
 とのセット券もございます。詳細はウェブサイトをご覧ください。  
**学生無料デー Supported by Bloomberg:** 5月11日(土)、12日(日)は  
 中学生・専門学校生・大学生は無料です。(要学生証提示)  
 Adults: 1,400 yen/ University & college students, over 65: 1,000 yen  
 High school & junior high school students: 600 yen  
 Elementary school students and younger: free  
 \*20% discount for a group of over 20 people  
 \*Ticket includes admission to the MOT Collection exhibition.

Organized by Museum of Contemporary Art Tokyo operated by Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture  
 Closed: Mondays (except Apr 29, May 6), Apr 30, May 7  
 Opening hours: 10 AM - 6 PM  
 (Tickets available until 30 minutes before closing.)

### 【同時開催の展覧会 | Also on View】

- Tokyo Contemporary Art Award 2022-2024 受賞記念展 3月30日(土) - 7月7日(日)
- ホー・ツーニエン エージェントのA 4月6日(土) - 7月7日(日)
- MOTコレクション 4月6日(土) - 7月7日(日)
- Tokyo Contemporary Art Award 2022-2024 Exhibition March 30 - July 7
- Ho Tzu Nyen: A for Agents April 6 - July 7
- MOT Collection April 6 - July 7

東京都現代美術館  
 Museum of Contemporary Art Tokyo  
 〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1  
 050-5541-8600 (ハローダイヤル)  
 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022  
 +81-50-5541-8600 (Hello Dial)  
[www.mot-art-museum.jp](http://www.mot-art-museum.jp)

JP



EN



展覧会情報  
 Exhibition website

### 【交通案内 | Access information】

- 東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」B2番出口より徒歩9分
- 都営地下鉄大江戸線「清澄白河駅」A3番出口より徒歩13分
- 東京メトロ東西線「木場駅」3番出口より徒歩15分、または都営バスで「東京都現代美術館前」下車
- 都営地下鉄新宿線「菊川駅」A4番出口より徒歩15分、または都営バスで「東京都現代美術館前」下車
- From Kiyosumi-shirakawa Station on the Hanzomon Line: 9min. walk from the B2 exit.
- From Kiyosumi-shirakawa Station on the Toei Oedo Line: 13min. walk from the A3 exit.

